2025年 1 学期の活動

【地域探究Ⅲ】

7月28日(月)「中学生体験入学」

夏休みに入り、中学生を対象とした本校の体験入学が実施されました。本校独自の学習として、3年生による地域探究の説明と発表が行われました。堂々と地域探究の発表をしましたが、中学生の目にはどのように映ったのでしょうか。



7月15日(火)「地域探究Ⅲ発表会」

本校の商業実習室を会場に、地域探究Ⅲの発表会を実施しました。昨年から2年間かけて調査・研究・考察してきた課題について、発表しました。秋田大学教育文化学部の准教授である益満環先生をはじめ、地域探究の授業でお世話になった外部指導者をアドバイザーに、学校運営協議委員をゲストとして迎え、全校生徒に見守られ、3年生は研究の成果を堂々と発表しました。今回、発表した課題研究テーマは以下の通りです。

自然グループ「雄物川の歴史と観光利用〜自然との共存〜」 歴史グループ「椒沢番楽の歴史について」 食文化グループ「食で人々の心をつかめ!!」 文化グループ「読み聞かせについて〜西仙北の伝承よ、永遠なれ〜」





6月21日(土)「西高祭」

西高祭2025が実施され、体育館で行われたステージ発表では3年生による地域探究Ⅲの発表会が披露されました。2年間の探究活動の成果を、保護者や地域の方々に聞いてもらいました。最終発表は7月です。



【地域探究Ⅱ】

1学期の活動「課題研究の調査・分析」

1年の冬から西仙北課題研究がスタートしています。昨年は、問題意識や現状、実践事例や先行研究について考えたり、調べたりしました。2年生では、昨年の調査から見えてきた新たな疑問や仮説を検証するために、調査・分析を進めています。現地調査に行ったり、Google forms を活用しアンケートを取ったりしています。



【 地域探究 I 】

5月9日(金)「大綱交流館訪問·見学」

大綱交流館を訪問しました。国の重要無形民俗文化財である「刈和野の大綱引き」の大綱の展示をはじめ、韓国の綱引き展示も見学しました。また、隣接する大綱の里伝承館に訪問し、綱づくりの作業場も見学しました。その後、刈和野大綱引保存会の今野幸宏会長から、「刈和野大綱引きについて」の講話をしていただきました。刈和野大綱引き行事の意義や歴史について深く学ぶことができました。





6月6日(金)「公文書館職員の講話」

秋田県公文書館の伊藤成孝先生を講師に迎え、「公文書館所蔵資料にみる西仙北地域の歴史」について学びました。江戸時代の地図と現在の地図を比較し、航空写真を見たりしながら、西仙北地域の成り立ちや発展の歴史を教えていただきました。初めて見る昔の地図や新たに知る情報に、生徒だけでなく一緒に講話を聞いた先生たちもワクワクが止まりませんでした。





2024年 2学期の活動

【地域探究Ⅲ】

8月27日(火)「課題研究報告書の作成」

7月の「課題研究発表会」を終え、夏休み明けのこの日から、報告書の作成がスタートしました。右のような構成で2年間の課題研究を報告書にまとめます。地域探究1期生の集大成です。どのような報告書が完成するのか楽しみです。

要約

- 1. 研究の動機
- 2. 研究の調査
- 3. 研究の結果・考察
- 4. 今後の課題(まとめ)
- 5. 参考文献·URL·協力先

【地域探究Ⅱ】

11月5日(火)「課題研究の中間報告」

10月1日に実施したフィールドワークを踏まえ、課題研究の調査を進めてきました。この日は、秋田大学教育文化学部地域文化学科の益満ゼミの学生をアドバイザーとして迎え、課題研究の中間報告をしました。生徒たちは、研究の進め方について質問したり、相談したりすることで研究の改善や方向性の修正をしました。





10月1日(火) 「フィールドワーク」

先日、益満先生からいただいたアドバイスをもとに、大仙市内各所を訪問し、フィールドワークを実施しました。現地でインタビューをしたり、資料を読んだりすることで調査を進めました。引き続き、調査を進めて研究を続けていきます。

歴 史 グループ : 権現堂(保存会 鎌田精孝さん取材)、大仙市アーカイブズ

文化グループ: 西仙あおぞらこども園、大仙市アーカイブズ

自然グループ:大仙市アーカイブズ、大沢川樋門

食文化グループ: 和栄堂、大綱の里、JA西仙北支店 西仙北営農センター

<歴史グループ>



<自然グループ>



<文化グループ>



<食文化グループ>



8月27日(火)「課題研究」

秋田大学教育文化学部の益満環准教授を講師に迎え、課題研究を進める上でのポイントをアドバイスしていただきました。課題研究のテーマが決定し、今後どのように調査を進めていけばよいのか、研究の方向性について考えることができました。

歴 史 グループ : 「椒沢番楽について」 文 化 グループ : 「読み聞かせについて」 自 然 グループ : 「雄物川について」

食文化グループ:「地元食材を使った商品開発」



【 地域探究 I 】

11月13日(火)「西仙北地域の魅力発信ポスター完成」

益満ゼミの学生からいただいたアドバイスを受け、ポスターに改善を加え、遂に完成しました。西仙北地域の魅力が伝わるポスターとなりました。今後、刈和野駅に掲示される予定です。









11月5日(火)「ポスター発表会」

9月24日に実施したフィールドワークをもとに、西仙北地域の魅力を発信するポスター制作を行いました。 発表会当日は、秋田大学教育文化学部地域文化学科の益満ゼミの学生をアドバイザーとして迎えました。生 徒たちは、スポット・お店を選んだ理由、スポット・お店の紹介、ポスター制作時の工夫などを堂々と発表しま した。アドバイザーの学生からは、発表やポスターについて良かった点や改善点を助言してもらいました。





9月24日(火) 「フィールドワーク」

先月の益満先生の模擬講義を踏まえて、「西仙北地域の魅力を再発見する」というテーマのもと、西仙北地域のシティプロモーションに取り組むことにしました。生徒一人ひとりが、フィールドワークで訪問する場所を決め、当日の行動計画を立てたり、訪問先へアポイントメントの電話をかけたりと事前準備を行いました。フィールドワーク当日は、以下の6か所を訪問しました。

大佐沢公園	斎藤精肉店	三本杉	の清水	
古巣菓子店	ワインテラス	かめや	和栄堂	

訪問先のことを深く知ろうと、お店の人にインタビューをしたり、カメラで写真を撮ったりしました。今後、 集めた情報を発信していくためのポスターづくりをしていきます。

8月27日(火)「益満先生の模擬講義」

秋田大学教育文化学部の益満環准教授を講師に迎え、『シティプロモーションによる地域活性化』の模擬授業をしていただきました。秋田県や西仙北地域が抱える課題や現状をどのように捉え、地域に眠る資源や魅力をどのようにして外部へと情報発信していけばよいのかを学びました。

今後、実施予定であるフィールドワークに模擬講義の学びを活かしていきます。



【地域探究Ⅲ】

7月16日(火)「地域探究Ⅲ発表会」

大綱交流館の大綱ホールを会場に、地域探究Ⅲの発表会を実施しました。昨年から2年間かけて調査・研究・考察してきた課題について、発表しました。秋田大学教育文化学部の准教授である益満環先生をはじめ、地域探究の授業でお世話になったゲストティーチャーや全校生徒に見守られ、3年生は研究の成果を堂々と発表しました。今回、発表した課題研究テーマは以下の通りです。

食グループ①:「和栄堂とのコラボ商品を考えよう~洋菓子について知ろう」 食グループ②:「和栄堂とのコラボ商品を考える~魅力あるスイーツの開発」 食グループ③:「みんなに食べてもらえるような可愛いスイーツを考える」 歴史グループ:「地名と災害との関係~地名は古からのメッセージ~」

災害対策グループ:「Come on Shelter~未来の避難所~」 文化グループ:「亀田街道の過去・現在から未来へ」 産業グループ:「強首温泉郷を盛り上げるには」









【地域探究Ⅱ】

2年生は昨年度の学びを踏まえ、刈和野周辺地域の発展に向けた課題研究が始まりました。 生徒が興味・ 関心のあるテーマごとにグループに分かれ、課題の発見、調査・探究活動に励んでいます。今年度の課題研究テーマは、以下の通りです。

食文化グループ

自然グループ

歴史グループ

芸術・文化グループ





【 地域探究 I 】

6月25日(火)「公文書館職員の講話」

秋田県公文書館の渡部拓先生を講師に迎え、「公文書館所蔵資料にみる西仙北地域の歴史」について学びました。江戸時代と現在の地図を比較し、刈和野駅周辺がどのような町であったのか考察しました。また、過去の新聞記事から、西仙北高校の歴史について学びました。





5月7日(火)「大綱交流館訪問·見学」

大綱交流館を訪問しました。国の重要無形民俗文化財である「刈和野の大綱引き」の大綱の展示をはじめ、韓国の綱引き展示も見学しました。また、隣接する大綱の里伝承館に訪問し、綱づくりの作業場も見学しました。その後、刈和野大綱引保存会会長の今野幸宏会長から、「刈和野大綱引きについて」の講話をしていただきました。刈和野大綱引き行事の意義や歴史について深く学ぶことができました。



